



雨の日の交通指導

例年より早い梅雨入りだったにもかかわらず、ずっと晴天が続きました。気温もどんどん上がり全国的にも真夏日となり、幼稚園でも熱中症を心配しました。しかし、金曜の午後からお天気は下り坂。いよいよ、本格的な梅雨入りでしょうか。

ところで、皆さんの傘はどんな傘ですか。私はずいぶん自分用の傘を買ってないような気がします。家族の誰かがどこかで買ったビニール傘が定番になっています。綺麗でおしゃれな傘を見て、「素敵だな〜。」と思うことはあるのですが...。さて、雨の日の交通指導の中で子ども達に傘の色のことについて先生方がお話をされました。「雨の日って薄暗くなります。その時見えにくい傘の色は何色でしょう。」「雨が降ったらもっと見えにくい傘の色はどれでしょう。」と言って子ども達に横の絵を提示されました。

子ども達は、視覚から考えることが出来たようでした。幼稚園の子ども達は、明るい色の傘をさしている子が、多い気がします。



いるか組さん全員竹馬のれるようになりました。

いるか組になって2ヶ月で全員が竹馬名人になりました。うさぎ組の時からのれていた子もいたのですが、すごく怖かったり、竹馬に興味を持てなかったりで練習が進まない子もいました。まめができてつぶれて、とても痛かったと思います。出来るようになったお友だちも応援していました。全員が出来たときは感動の嵐でした。涙をためていた先生もいました。頑張っただけで出来たら、達成できた時の喜びは大きいです。それを味わえた子ども達は大きな宝ものを得たと思います。子ども達の補助をしたり、声掛けをしてくださった先生方の力も大きいです。みんな頑張ったね。そして先生方もありがとうございます。



幼稚園生活で子ども達が学んでいく事

昨年は、新型コロナウイルス感染症という、これまで経験したことのない感染症に振り回され幼稚園の行事も殆どできませんでした。熊本市に適用されていました、まん延防止等重点措置が解除されましたが、リスクレベルは「レベル5 厳戒警報」に維持されています。

しかし、今年度は感染対策を取りながら、幼稚園での活動を出来るだけ普段通りに行っています。そのひとつに、6月24日にいるか組さんが中心となってカレーパーティを計画しています。園で取れたジャガイモを使った料理はどんなものがあるか、料理をしてみたいね、からはじまり、(本当の始まりはジャガイモを植えたところから) みんなの好きなメニューでカレーにしよう。でも、みんなに聞いてみないと嫌いな子がいるかもしれない。などとカレーパーティに向けて進んでいきます。今年はみんなで集まって食べられないから、パーティからレストランにしようとなったみたいです。まだまだ、カレーレストランに向けて、子ども達は話し合いをし、準備のためにどんなことをしたいのか、係りを決めて分担して準備をしています。勿論、担当がアドバイスしたり、間違った方向に行かないようにしたりしますが、素晴らしい取り組みだと思います。

学習指導要領でも、子ども達の主体的・対話的で深い学びを掲げています。幼稚園ではその基礎となる力をつけて、小学校へ送り出すことを目標としています。特にいるか組さんでは、幼稚園の総まとめとして、運動会や生活発表会も子ども達の考えや話し合いから、一つのものを作っていきます。いるか組さんになって急にできることではありません。うさぎ組、ひよこ組の時から少しずつ自分の思いをみんなの前で表現する場を設けています。そして、みんなの話を聞いて、自分の思いも重ねていく。この繰り返しが本当の表現力につながっています。日々、主体的・対話的で深い学びの基礎がついていると思います。

私はカレーが大好きで、カレーレストラン開催の日をわくわくして待っています。